

日本プラスチック工業連盟 海洋プラスチック問題の解決に向けた「宣言活動」
事例報告書（2020年度）

企業・団体名；メビウスパッケージング株式会社

具体的な取組み事例

①NEDO「革新的プラスチック資源循環プロセス技術開発」への参加

プラスチックごみの海洋流出防止のために、いま社会的に求められているのは、プラスチックごみの経済的価値を高め、資源としてきちんと回収される状況（＝プラスチックの資源循環）を作り出すことであると考えます。当社はNEDOの「革新的プラスチック資源循環プロセス技術開発」の取組みに再委託先として参加致しました。本取組みを通じて、リサイクル材を使いこなすための技術を開発し、プラスチックの資源循環形成に貢献したいと考えております。

②環境目標「エコアクションプラン2030」に基づく取組み

当社では2030年度までに実現をめざす環境目標「エコアクションプラン2030」を定めております。海洋プラスチック問題との関連では上述の「プラスチック資源循環の形成」に寄与するために、「再生材・植物由来材の比率を30%以上にする」「当社製品を100%リサイクル可能な仕様にする」という目標を定め、取組みを進めているところです。

③社内啓蒙活動の実施

「エコアクションプラン2030」の開始にあわせ、本活動を工場での生産活動にも反映させるために、海洋プラスチック問題をはじめとするプラスチックをとりまく諸問題と当社事業活動との関わりについての社内啓蒙を実施しました。

実施日・・・2020年7月31日

受講対象・・・本社生産部門および工場の管理職

講師・・・経営企画部環境担当

④ペレット流出防止活動の実施

当社が所属する東洋製罐グループでは、独自に「ペレット流出防止ガイドライン」を定めており、当社でもこれに則ったペレット流出対策を講じております。